

# 解答・解説

□(1) 次の文には誤りが1か所あります。正しく訂正しなさい。

We have only five classes at Wednesdays.

こういった正誤問題で前置詞があれば、特に時を表す前置詞があればまずそれを疑う。単刀直入に言うと、atが間違い。曜日の前にはonが必要である。

答え 【at → on】

**補足** 《時を表す前置詞at, on, in》（例外あり）

時刻	at	at two o'clock, at noon など
時間帯	in	in the morning, in the evening など
日にち	on	on Monday など
それ以上の単位	in	in June, in winter, in 2015 など

□(2) 次の文には誤りが1か所あります。正しく訂正しなさい。

It's stopped raining at the end, isn't it?

これは付加疑問文の典型的な間違い。It'sの《's》の部分をもisだと思ってしまうと答えは出ない。It'sの後ろの動詞の形に注目すると、stopped(過去形もしくは過去分詞)となっている。もしIt'sの《's》の部分がbe動詞だとすると、受動態(《be動詞+過去分詞》)となり、「やめられた」で意味がよくわからない。

それでは、この《's》は何か。It'sはIt isの短縮形であるとともに、It hasの短縮形でもある。hasの後ろにstopped(過去分詞)ということは、現在完了(《have[has]+過去分詞》)だ。だから、付加疑問のところをisからhasに変えればよい。

答え 【isn't → hasn't】